

# 社会科学習におけるタブレット端末活用モデルイメージ

青森県総合学校教育センター 産業教育課 研究員 高橋和彦

## 社会科における学習の流れ

導入

1. 学習問題をつかむ

展開

①

(自力解決)

2. 学習問題の解決に向けて、事実を調べる

3. 学習問題の解決に向けて、自分の考えをまとめる

研究仮説場面 (1) …個別学習

社会的事象の特色や相互の関連・意味について

自分の考えをまとめる場面のタブレット端末の活用法

展開

②

(話し合い等)

4. 学習問題の解決に向けて、考えを伝え合い、発展させ合う

研究仮説場面 (2) …協働学習

社会的事象の特色や相互の関連・意味について

児童同士が考えを伝え合い・深め合う場面のタブレット端末の活用法

終末

5. 学習問題の解決 (まとめ) と振り返り

- ・話し合い、広がったり・深まったりした自分の考えを再度まとめる
- ・学習の仕方などに関する振り返りを行う

### 《自分の考えをまとめる場面における活用方法》

撮影

・目的に応じて、写真・動画を撮影する。

拡大・縮小  
繰り返し見る

・目的に応じて絵・図・グラフ・写真・動画等の資料を拡大・縮小しながら繰り返し見る。

書き込み  
マーキング

・目的に応じて絵・図・グラフ・写真・動画等の資料へ書き込みやマーキングを行う。

※上記とともに、自分の考えをまとめる過程において**比較・関連付け・総合を促すためのめあて・発問が重要**になってくる。

### 《児童同士が考えを伝え合い・深め合う場面における活用方法》

拡大・縮小して  
説明する

・自分の考え (書き込みをした画面も含) や考えの根拠となる絵・図・グラフ・写真・動画等を拡大・縮小しながら説明する。

見ながら  
話し合う

・絵・図・グラフ・写真・動画等をもとに課題の解決に向けて見ながら話し合う。

付け足して  
書き込む

・話し合って発展した考えを絵・図・グラフ・写真・動画等に付け足して書き込む。

※上記とともに、児童同士が考えを伝え合い・深め合う過程において**比較・関連付け・総合を促すためのめあて・発問が重要**になってくる

※本イメージは、子供1人が1台のタブレット端末を使う環境を想定して作成した。